

12月23日(土)

昭和第一学園と試合をしました。



昭和第一学園はミドルシュートとリバウンドをしっかりと行っているチームでした。ミドルシュートは成功率が高くかなり点を取られました。リバウンドは素早い飛び込みリバウンドでミドルシュートが外れてもリバウンドで回収するような場面が多かったです。3Pシュートはコーナーからのシュートがあり、キックアウトなどでコーナーまで繋がるが多かったです。ディフェンスはオールコートディフェンスでガードを積極的にダブルチームで潰していくようなディフェンスでした。ダブルチームで潰したところから出る緩いパスを回収しにくくすることがありました。ボックスアウトをしっかりと行って東大和はオフェンスディフェンス両方でリバウンドが取れないような光景が見えました。

東大和は戻りが遅くセーフティーがないことがあったので、速攻に行かれやすかったです。ディフェンス時には昭和第一のオフェンスリバウンドが多くそのためオフェンスチャンスがなかったです。全体的に3Pシュートの確率が低くその上リバウンドを取られるのであまり点が取れなかったです。相手からディフェンスで詰められることによってターンオーバーが多くその分オフェンスの時間が少ない印象でした。リバウンドが強いためセカンドチャンスがほぼなくそのまま速攻に繋がるようなことがありました。

ダブルチームのディフェンスの対策として、ドリブルだけで運ぶのではなくパスを用いて運んでいき、フラッシュを積極的に使っていくことでフロントコートまで持っていくことができると思った。再度昭和第一と試合をするときには、ダブルチームのオールコートプレスに対応できるように日々練習して臨機応変に試合を進めていけるようにしていきたいです。